婦選

昭和四年　四月號　第三卷第四號

婦選四月號主要目次

▼對市議選擧戰の勝利……
▼第五十六議會概觀……
▼第五十六議會を通過した法律……
▼我五十六議會成績……
▼東京市會選擧に對する獲得同盟の活動……
▼報告會の記……
▼對市議選擧應援報告……
▼東京市會選擧彙報……
▼新市議選擧感想……
▼對選擧戰餘談……
▼公民權否決の後……鹽原靜
▼御高說拜聽の記……X X X
▼東京商工會議所婦人有權者職業別……
▼四十日餘を事務所に座つて……森鑽
▼婦人の政治的運命……三浦數平
▼覺めよ關西婦人……森川みつる
▼女にも選擧權あり。國際聯絡婦人委員會……
▼海外婦選ニュース。こだま。新入會者氏名……
▼餘錄……

主張

對市議選擧戰の勝利

市政淨化の好機と目された東京市議選擧も終り已に初市會の開かるゝも數日と迫つた。然し乍ら今回の選擧が果して眞の淨化の目的を達し得たるや否やについては、未だ中立議員の進退正副議長の選擧が終るに在らざれば明確に斷じ難い、何故ならば灰色議員を圍む政黨の爭奪戰議長の椅子をめぐる暗中闘爭、などを通じて已に〳〵醜き態度は新市議の上に現はれつゝあるからである。

然し乍らこの選擧に對して、婦人は勝つた。尠くとも我等は勝つたといひ切る事が許されやう。我等は前市會解散の當夜已に聲明書を發表すると共に決議の實行に、あらゆる方策を講じつゝ一圖に目的の貫徹に猛進した。

その結果は、果然八名の推薦候補者中、六名の當選を見、しかも內三名は最高點の榮冠を擔つたのである。

固より我等はこの結果を我等の力と過信し慢心するものでは決してないが尠くとも婦人の意志によりて推薦し應援したる六候補の當選は正に婦人の意志をも代表し得たる六市議の進出を意味するものであつた、有權者にあらざる、一票の力なき我等東京市民の女性の勝利としては滿足すべきものといふも過言ではなからう。

我等はこの人々によりて新市會に我等の意志をある程度迄間接に反映せしめ得るのである。議會に於ける婦人公民權は慘敗に歸したとはいへ、今回のこの對市議戰によつて我等はその敗北を償ひえて餘りある收穫をえたと斷じても過言ではないであらう。

對市議選擧委員會が市會委員會と改稱、存續する事は當然の事乍ら實に時宜を得たもので、我等はこれによりて、婦人の市會監視の實を實事に擧げ得たいものと願はずには居られない。

第六年次總會迫る

第五十六議會は、黯然の裡に幕を閉ぢた。今や陽春四月、公民權の敗北に傷みし我等の心も窓外の光の下に再び新しき力となり蘇してもえ上る。闘ひ、戰ひ、次なるいくさ。この時我等の前に總會が迫りつゝある　何といふよき勢揃ひの機、恙なく迎へ得る第六年を祝福すると共に新しき戰の庭への門出の杯を擧ぐるために、同志はつどへ。

我等はこの日を壽ぎ、盛なるまといたらしめやう。一年の成長の足跡を如實に辿り、新しき歩みに對する心構へに眞の一日を費さう。

同志よ。來れ、われらの總會に。

公民權の問題

公民權とは何ぞや――こんな文字がこの頃大分方々にチラつき出した。まじめにかういふ事を讀み、かつ聞かうといふ婦人が增えて來た。議會が婦人の公民權を敢て暗葬した結果が、反つてかういふ影響をよびおこしてゐるのである。

所で昨今、その公民權をあくまで時期尚早で潰した政府が次の議會では政府自ら提出すべしといふやうな噂をしきりに傳へやうとして居る。

時期尚早でこれを潰してから一ケ年たつやたゝずに時期到來になるといふやうな事も今日の政治からいへばあり得ない事ではない。出したければ、何も遠慮なしに一年であらうが半年であらうが出したつて何も差支はない。我々は今更政府の匂はせに對して有難がりもしなければ文句もいふ必要を認めない。寧ろ我々は默つて我々のなすべき仕事に行くであらう。

今年は殆ど全國に亘つて市町村會の選擧が行はれる筈である我々は先頃の東京市會選擧に對して運動してみた結果、もしもその半でも十分の一でもに、東京ほど女の力が働きかけ得るならば、そして女の意志を反映せしめえるならば――と思はずには居られない。公民權の何かゞわかり自治政と婦人の生活が會得されたなら、この事はある程度まで成就する事が出來るのである。婦人の政治的自覺、それを與へるために、まづ我等はしばらく全力を集注して當らねばならない。

婦選獲得同盟 第五年々次總會

日時　四月廿八日(日)午後一時より五時まで
場所　麹町區內幸町大阪ビル一階集會室
會費　金五十錢

本年は特別意義深き總會と信じ、多數ノ御出席を熱望します。會友、誌友諸氏も奮つて御來會下さい

有志晩餐會　同夜六時より同所にて　會費　一圓五十錢

麹町區麹町四丁目五　婦選獲得同盟

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第五十六議會概觀

第五十六議會閉會

昨年十二月二十五日に召集された第五十六議會は三ケ月間の會期を終つて三月二十五日閉會二十六日閉院式が行はれた。

或は會期をのばすかも知れないと噂されたが、そのことなく、多數の重要議案か未了のまゝで閉會されてしまつた。

普通選擧が行はれた最初の議會は昨年五月に開かれた、これは特別議會で第五十五議會であつたが、會期が短かつたので、此度の議會が殆ど最初の議會だともいへる。

その重要な意味を持つてゐる第五十六議會はどんな様子であつたかは其の日〳〵の新聞に掲載されてゐたが、恰度終つたのを幸ひその大體をかいつまんで書いてみやう。

衆議院

衆議院に於て最初に問題になつたのは、某重大事件といふのであつた。それは支那の當時大元帥であつた張作霖が北京から奉天に歸るため乘つてゐた汽車が日本の警備區域内に於て何者かのために爆破され、張自身がそのため横死したことについての責任問題であつた。

政府の反對黨の民政黨はこれを政府の失態として激しく問ひつめて行つたが、政府は調査中の一點張りで逃げてゐた。遂に一月三十一日に滿洲事件眞相發表要求決議案が提出され、床次氏も反政府の投票をしたが遂に否決され、政府が勝利を占めてしまつた。

次で民政黨からは内閣不信案を提出し、濱口總裁自ら立つて對支外交を痛撃したが、これまた少數で敗れてしまつた。

引續いて久原遞信大臣の彈劾案を提出したが、これもものにならず、十七億餘の豫算案を初め、兩税移譲、自作農創定、地方制度改正、米價調節、私鐵買收等も政府側は新黨と實業同志會を併せて多數を擁してゐるので殆ど原案通りで可決してしまつた。

但し最後に政友會と新黨クラブの合同で提案した選擧區を小選擧區に變更する衆議院議員選擧法の改正案は黨の利益のために立案されたものとして民政、無産で議事の防害をなし遂に元田議長を辭職せしめたが、結局これまた通過して貴族院へ回附された。

貴族院對政府

此度の議會の貴族院で最初に問題になつたのは、優諚問題であつた。

大河内子爵が諚優問題について首相に質問した所、田中首相は「責任をとる必要は少しもありません」といつた態度をとつた爲めかへつて貴族院をこちらし二月の二十二日質問演説が續いた揚句、優諚問題に關する首相問責案が上程された。

然して二十三日には遂に「輕卒不謹愼」との問責案が二十三票の大差で通過したがその夕首相は「彈劾ではないから承はつておくだけである」と放言し更に貴族院の反政府熱をあふつた。

この時兩税委讓案が貴族院に回附されて來た。もと〳〵貴族院は地租委讓には反對なので、仲々審議がはかどらず、更に回附されて來た小選擧區制案、自作農創定案、肥料管理案、宗教團體法案、私鐵買收法案、國際汽船救濟案等はかてて加へて何れも輿論の反對するものが多いので遂に一括して握りつぶしに會つてしまつた。

かやうに政府の重要法案が握りつぶされたことは今迄にあまり例を見ない所である。

議會後の政局

此の結果は直に政府不信任を表示するもの、否、政府自から、その政策の大部分の遂行をさまたげられた事に對して、政府自身の執るべき態度は内閣投げ出し總辭職の外にないのであるが、田中首相は尙居据りをきめ、内閣の一部改造を以て人心を新にせんとしてゐるやうである。

内閣の改造に對しては床次氏を頻りに勸説してゐると噂されてゐるが、その改造は可成困難で、それに不戰條約の字句の問題並に濟南事件の處置に對しての政府の態度に對して樞密との間に可成險惡な空氣がたゞよつてゐると稱せられ、第五十六議會で滿身創痍を受けた内閣だけにその壽命の程があやぶまれてゐる。

――七頁より――

婦人の聽衆も大抵各所で見られた割台は自分の知つてゐるのでは一割乃至一割五分で決して多くはないが質は非常によく思はれた。それは此方の話しがどうしても自治政は婦人の生活の延長が多いことを具體的に述べて婦人の意志を代辯し得る候補を推薦する事になるのでそれをやつてゐると非常な共鳴が必ず感じられるのだ。若い人もゐたが、中年以上の婦人が特に力づよくうなづいたり拍手をしたりしてくれるのを此方も非常に頼母しく眺めたのだつた。この事はたゞの感じでなく、馬島氏の如き、確實に多くの母親の間接投票を相當數獲得したのである。

實際この次の選擧位までには公民權をものにしたい。この次はこれだといふ氣がする、恐らく演説會に來てゐた位の人々はその事もさう考へてゐる人たちだつたらう。

何しろ一方あゝいふ公民權の成行に對して、市議戰への參加は自他共に非常によかつた。それにその結果のよかつた事も確かにいゝ影響を與へてゐる。

もう一歩だ……確かに皆さういふ氣がしてゐるに違ひない。

それにしても今年の殆ど全國に亘つて行はれる市町村の選擧に今度位の戰さが隨所で出來たらばと思はずにはゐられない。尠くとも出來る限はやらなくてはならない。

第五十六議會成績

▼政府より提出したる法律案の總數

豫算案　一二件
決算　二件
事後承諾案　二五件
法律案　九二件

▼政府より提案中の兩院を通過したるものの數

豫算案　一一件
決算　二件
事後承諾案　二五件
法律案　六五件

▼政府案で兩院を通過したる法律案中重なるもの

一　治安維持法承諾案
一　地方制度改正案
一　關税定率改正案
一　救護法案
一　工場法改正案
一　糸價安定補償法案
一　競馬法中改正案
一　耕地整理法案
一　米穀補給調節法中改正案
一　家畜保險法案
一　蠶糸業法中改正案
一　國寶保存法案
一　地方鐵道法中改正案

▼政府案中衆議院を通過し貴族院で握りつぶされたもの

一　地租條例廢止法律案外十六件（兩税委讓案）
一　鑛業法中改正法律案
一　鐵道敷設法中改正法律案
一　勞働者災害扶助法案

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第五十六議會を通過した法律……

贅澤品關稅改正が臺所に及ぼす影響

◇贅澤品關稅はいつ出來たか

震災直後の大正十三年八月、時の大藏大臣濱口雄幸氏が輸入贅澤品に十割の關稅をかけたことは、これに困らされた人達ばかりでなく、誰れも記憶してゐることであらう。

あの稅はゆるみの出來た人心を緊張させ、一つには海外拂の節約といふ意味から當分といふ、條件で施行されたのであつた。

所がまもなく贅澤品と日常必需品との區別について議論が起り、その上コーヒー、紅茶、蔬菜、果實等の生活必需品は、十割の課稅にかまわず年々に激增の傾向を示して來た。これは全く一般に生活が充實向上して來た結果、贅澤品と見られてゐたものが次第に生活必需品となつて來た爲めである。

從つてこれ等の關稅を下げるやうにとの聲が盛になり、昨年政友會と實業同志會との政策協定にもこの關稅の改正が含まれてゐた。そこで政府は大藏省內の關稅調査委員會に於て調査しこれを規定してゐる。關稅定率法及改正法律案及大正十三年法律第二十四號中改正法律案を衆議院に提出したのであつた。

右政府原案は貴衆兩院を通過したので御裁可を仰ぎ四月一日から實施される筈である。

◇安くなつた紅茶やジャム

この改正案によると、ものによつて異つてゐるが、甚だしいものは十分の一即今迄十割であつたものが一割に減ぜられたといふものもある。十割に對して定價の十割といへば十圓のものに對しては十圓の稅金を拂ふ、從つて輸入されてから私共の買ふ値段は二十圓といふことになる。それが若し一割といふことになれば十一圓で手に這入る譯だから非常な差異である。

紅茶は今迄十割のものが此度は五割になり、百斤に對して半額の八十八圓十錢になる。從つて一斤でいへば今迄一圓七十六錢の稅金を拂つてゐたのが、今度は八十八錢拂へばいゝことになる。

紅茶も粉茶になるとずつと安く今迄四割五分であつたものが此度は二割五分になり金に換算すると百斤に對して二十九圓五十錢になつたからこれも一斤に對しては二十九錢しか稅金はかゝらないことになる。

茶以外其他の食料品で低減されたものを左に掲げてみやう。

▽ココア
　種子　百斤　六　圓（一割五分）　今迄は十割
　その他　百斤　容器共二十六圓（五割）　同
▽蜂蜜　百斤　容器共二十一圓六十錢（五割）　同
▽ジャム　百斤　容器共二十六圓三十錢（七割）　同
▽ビスケット　百斤　容器共廿圓四十錢（砂糖なし）　同
▽チース　百斤　三九圓三十錢同

◇毛皮と寫眞スポーツ品も安くなる

毛皮は從來矢張贅澤品として十割を課せられてゐたが、その內犬、猫兎等は四割になつた。但し狐やラッコは贅澤品として依然十割にとゞめてある。

寫眞はこれも十割の半額の五割に減ぜられた。

テニスのラケット用のガットは二割五分に、ゴルフ、スキー、スケート等の屋外運動具は、テニス、フットボール等と同率の二割五分に改正された。鐵砲も十割から四割になつた。

◇其他に安くなるもの

石、石製品、石膏製品が四割に、素燒陶磁器も電氣用は二割五分に、のもの四割、電氣用の硝子も二割五分カ！ド、カレンダーが、五割といふ工合に減少されだ。

◇關稅と家庭

右のやうに稅金を下げればこれ等の使用者、一般家庭は非常に樂になるが、一方國家はそれだけ關稅としての收入が少くなることになる。

然し關稅課長の話では、下げればそれだけ、輸入が增加するから、全體の收入には別段大差はないといつて居る。

若しさうだとすれば我々消費者としての立場からいへばもつと色々なものを安くしてほしい。出來れば關稅などなくしたら、尙安くてよいものが買へる事にはならないだらうか。

この關稅の問題は家庭にとつては特に重大な問題である。

―四頁より―

それは對市議選擧委員會が目的とした東京市會の淨化は選擧で終るものではなくむしろこれからが大切だから東京市會委員會の運動の具體的方針並にその方法は改めて協議する筈であるが、その目的とする所は、東京市政を研究すると同時に選出された議員及市會を監視することにある此意味に於て來る三月二十九日開會される初市會を有志で傍聽することに決定した。

其後の市會淨化運動寄附

各一圓（加藤高子氏、春田たか氏、河本爲子氏、倉田タツノ氏、前田つぎ氏、二宮琴子氏、渡邊とめ氏、平野節子氏、羽中田豊氏、駒いま氏、大橋豊喜氏、大和俊子氏兒玉琴枝氏、逸名氏、足立貴美氏）各二圓宛（佐藤耐子氏、井上たみ氏　河井道子氏、生田八栄氏、宮崎妙子氏、）一圓五十錢（市川いし氏）各五十錢宛（稻葉節子氏小松文子氏、加藤久子氏染山らく氏）各々十圓（三輪田元道氏、後藤新平氏）計百二十六圓也累計二百七十五圓九十錢也

一　肥料管理法案
一　肥料管理特別會計法案
一　自作農創設維持助成資金特別會計法案
一　國際汽船株式會社の整理に關する法案

▼貴族院に提出されてそのまゝ握りつぶしとなつたもの
一　宗教團體法案
一　寺院境內地讓與に關する法律案

▼議員提出法律案の中
可　決　二十七
否　決　二
議決を要せぬと決　一
撤　回　六
未　決　五十五

▼貴衆兩院に於て採擇されたる請願
貴族院　一三三件
衆議院　七六二件

時事問題研究會

▽期日　四月二十二日（火）午後六時より
▽會場　事務所

研究題目

第五十六議會を通過した
昭和四年度豫算について
說明者　未定

暫く休んでゐた研究會を復活することにしました。其時々の時事問題をとりあげラウンドテーブル式に研究したいと思ひます。說明者は追て御通知しますが、出席希望者は豫めお申出で下さい。官報に掲載された豫算表を御送りしますから

主催　政治教育委員會

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京市會選擧に對する獲得同盟の活動…(三)

推薦演説會の開催

本誌三月號に記載した以後に開催せる推薦演説會は左の通りであつた

▼島中雄三氏
三月十二日　夜　小石川黒田小學校にて
出演者―坂本眞琴、藤田たき、金子茂、市川房枝

▼柳澤保惠氏
三月十三日　夜　芝西櫻小學校にて
出演者―大橋豊喜、河崎夏子、坂本眞琴、金子茂、森儀

▼馬島僴氏
三月十四日　夜　本所回向院にて
出演者―藤間あさよ、金子茂、久布白落實、坂本眞琴、安富よし子、兒玉勝子、河崎夏子、市川房枝

岸邊氏の推薦演説會は十日の豫定の所、會場の都合で中止した。堺氏の所は推薦演説會を開催せず、候補者の政見發表演説會に應援辯士として出演した。淺沼氏のところへは應援を申込んだが御返事がなかつたので無理に出掛ける事は遠慮した。

候補者からいへば或は一々の政見發表演説會に出演の方が好都合かも知れないが、其場合には刺身のつま扱ひされる事が多いし、時には選擧委員によつて好意が受け入れられない場合もなくない。

此點からいへば會主催の推薦演説會は何物にもさまたげられず、獨自の立場で出來るので、非常に愉快であつた。

市政淨化デー

市政淨化のためのビラ撒きは十三日に決定されてゐたが、東京市政調査會から選擧の前日を市政淨化デーとし、各淨化團體聯合にて擧行したいとの申込みがあつたので、三度延期して三月十五日に擧行した。

（寫眞＝上野の山を出發する淨化團體）

聯合とはいへ午前十時に上野西郷銅像前に集合する他各團體は各自の計劃によつて自由にまくことになつてゐたので、本會は、豫ねての計劃通り午後一時から四時まで四谷見付、小川町、九段下、本郷三丁目、麴町、神樂坂等約十ケ所で三月號記載のビラを通行人に手渡した。

尚金子、市川、坂本、長谷川他十餘名は上野で集合した後、直に市政調査會の人達と共に、下谷、淺草、本所、深川方面京橋、日本橋、芝、麻布赤坂方面、神田、四谷、小石川牛込本郷方面の三班に別れ十數ケ所で自動車から降りては會のビラ及市政調査會のビラ及パンフレットを手渡した。五時市役所に集合の上市長代理からの挨拶があつて淨化團體の萬歲を三唱して散會した。

當日ビラ撒きに參加したのは、久布白落實、山田わか、千本木道子、藤田たき、坂本眞琴、長谷川胤、金子茂、市川房枝他約五十餘名に達した。その中には英學塾の學生諸氏が二十餘名、大妻女子校の生徒諸氏が數名參加されたのは嬉しかつた。

推薦候補者の當落

三月十六日施行された選擧は翌十七日開票されたが、推薦候補者の得票並に當落は左の通りである。

當　島中　雄三氏（小石川）
當　堺　利彦氏（牛込）
當　馬島　僴氏（本所）
當　岸邊　福雄氏（神田）
當　岡田和一郎氏（麴町）
當　柳澤　保惠氏（芝）
落　三輪田元道氏（麴町）
落　淺沼稻次郎氏（深川）

島中、堺、馬島三氏は何れも最高點で當選された。殊に島中氏は全市中の最高點をとられたのは此上ない喜びであつた。三輪田元道氏の落選は意外とする所で遺憾に堪えなかつた。或は三名の定員の所へ二名の理想候補を立てるのは無理であつたかも知れない。無理にでも押しかけ應援に行けばよかつたと後悔しても役に立たない。

尚推薦候補者のない區に於ける候補者中優良候補者として會員に推薦した候補者十三名中十名迄當選をみた。

それ等の當選者に對しては、直に祝電を打ち、落選者には遺憾の旨打電した。

三輪田元道氏の落選に對し、三月十九日富士見軒に於て三輪田女學校同窓生の松櫻會主催で慰安會が開催されたので、會から久布白、鹽原、金子、市川が出席した。

また廿四日、當選された馬島僴氏のために、社會民衆黨江東支部主催で感謝演説會が本所公會堂で開かれたので、金子、市川が會から出演した。

對市議選擧報告會の開催と東京市會委員會の成立

三月二十三日午後二時から、大阪ビル内レインボーで此度の對市議選擧に關する報告會並に推薦候補者中當選された諸氏の招待會を開催した。右會合の詳細は別項に讓るが此會合に於て今日迄の對市議選擧婦人委員會の名稱を東京市會委員會と變更して引續き存置することに萬場一致可決された。

（三頁四段目へ）

東京市會選擧彙報

◇市政淨化デー

市政調査會、市政問題對策協議會、市政擁護學生聯盟、婦人市政研究會、婦選獲得同盟の六團體は共同して選擧の前日二月十五日を期し一齊に「淨化デー」を擧行し全市に淨化ビラを撒布した。

◇投票者と有權者數

更生市會の選擧は三月十六日午前七時より午後六時までの間に行はれ、翌十七日午前八時から開票された。有權者總數三十四萬八千九百八十名中、名簿調製後の死亡、市外轉居、犯罪其他の理由による失格者七千三百二十二名を除き當日の

有權者　三四一、六六八名
投票者　二三八、一一七名
棄權者　一〇〇、五五一名三割四分

であつた。昨年六月の府議選擧の際の四割四分に比すれば好成績といへるが、同年二月の最初の普選の際の二割一厘に比すれば甚だしい不成績である。

◇當選者黨派別

當選者八十四名の各黨派別及各黨派の總得票は左の通りである。

民政	三八	八九、七五五
政友	一九	六四、二八三
中立	一九	五三、六六八
無産	六	二二、〇九〇
革新	二	四、一三四
新黨	〇	六四六
實同	〇	一、九三九

尚右八十四名中前市議二〇　元市議五だけで殆ど一新された。

◇新市議の職業別

當選した新市議の職業は左の如くなつてゐる。

辯護士十六　會社員十二　醫師九　出版業五　著述業五　敎員三　材木商三　藥商三　雜穀商三　記者二　無職二　洋服商二　土木建築業二　金物商　自轉車商、家具商　電氣器具商　食料品商　農業　信用組合理事　化粧品商　僧侶　運送業　差配　半襟商　新聞販賣業　鍍金業　華族　印刷業　代書各一

◇新市會の分野

選擧後に組織されたる新市會の各派及其の數は左の通りである。

市民會（民政系）三八名　更新會（政友系）一六名　無産議員團六名　中立倶樂部（中立）一八名　中心會（中立）六名

◇第一回市會開會

更生市會の初市會は來る三月二十九日午後四時より開會され、議長副議長及參事會員の選擧が行はれる筈である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

報告會の記

S・G・R

三月廿三日の午後、大阪ビルの集會室に好成績に終つた對市議選擧運動の報告會と併せて推薦候補中の當選市議招待會を開く。

第一部は一時半、大橋豊喜氏の司會により、長谷川胤子氏の開會の挨拶によつて開かれた。まづ運動の大要について、市川委員長からの報告があり、更に應援演説に關する報告を金子氏、市政淨化デーの報告を坂本氏よりそれぞれ擔任者として詳細になし、續いて協議に移り、對市議選擧委員會を解體せず、市會委員會として存續せしめ今後大に市會監視に當る事に決定。

報告會に出席した當選市議諸氏、左六人目から岡田、岸邊、堺、馬島の諸氏立てるは坂本眞琴氏

これにて第一部を終り直ちに第二部に移る。招待者中、柳澤伯は貴院の豫算委員長として報告の當日に當られたゝめ、又島中雄三氏は、郷里に法要歸國の爲何れも參會されなかつたが、餘の四氏、即ち堺利彦氏、馬島僴氏、岸邊福雄氏、岡田和一郎氏皆早くより出席され熱心に第一部を聽いて居られた。

まづ本會としての祝詞を、久布白總務理事から申述べる豫定の處、據ない所用で遲刻のため、市川氏代つて心からその當選を祝ふて共に市政淨化のために、將來の活動を祈り、次で諸氏の挨拶に移れば、まづ先着の岸邊氏例の溫顔にて謝辭を述べ、子供のための奮鬪を再び誓はれると若い出席者の中から歡聲が上る。續いて他の三氏及び島中雄三氏の令弟雄作氏よりも挨拶があつたが、堺氏が、「自分の如き主義をもち、過去を有する者を進んで推薦された事を非常に光榮に思ふ。」と率直に語られた事や、馬島僴氏が、應援を謝して「婦人の應援辯士を一度出せば必ずへるといはれたが、自分はそれもよしと信じて正しきに就いたが、結果は具體的な得票を獲られて大によかつた。尙自分の得票中には、自分が兒童の保健に盡してゐる立場からその小さき患者の母親たちの盡力による票が相當多かつた。自分は選出してくれた市民に監視されたいと共に婦人たちからも監視を受けたいと切に願つてゐる。」といふ正直な告白などには、一同心から感激し、そして泪を拭ふ人々もあつた。

やがて茶菓が運ばれ、久布白氏の面も見えたので、もう一度「おめでたう。」をお客樣にいつて貰ふと後は全く內輪な心持になり、まづビラまきや應援演説の參加者の感想談から新市會に對する要求なども出し合ふ事となり、會友の福島四郎氏會員の藤田、稻葉、安富、二宮の諸氏からとても興味ある話が語られ、金子氏の感想を最後として豫定のプログラムを了へ一まづ閉會としたのが四時半。

それでも此の日の會を支配した和やかな空氣は容易に溶け去らず、家路を急がぬ人々によつて、椅子は丸く並べられ、殘りのお菓子は中央に持ち出されてその輪の中には岸邊の小父さんや、馬島ドクトルも取り入れられて話がはづみ、又一隅では市川氏や坂本氏が堺氏をお父さんに慕ひよる娘のかたちですつかり落ちついて話込む、かくて全く嬉しい、婦選の前途の何ものかを暗示するこの情景は五時すぐるまで續いたのであつた。この日出席者約五十名

×　×　×　×

對市議選擧應援報告

一推薦演説會開催　五回

內譯
馬島氏二回　島中氏一回
三輪田、岡田兩氏合同一回　柳澤氏一回

二候補者の政見發表演説會への出演　二三回

內譯
馬島氏八回　柳澤氏三回
三輪田、岡田兩氏合同四回　岸邊氏二回
堺氏　六回

三應援演説出演者氏名及回數　出演者十七名—五十九回

內譯
市川房枝一六回　金子茂一五回　河崎夏子六回　坂本眞琴四回
藤田たき三回　大橋豊喜二回　安富よし子二回　森鐵二回
千本木道子一回　山田わか一回　久布白落實一回　田中芳子一回
和田富子一回　鈴木小松一回　清水スミ一回　兒玉勝子一回
山高東一回

對市議選擧會計報告

一收入　三〇〇、九〇

內譯
寄附　二七七、九〇
寄附金中未納の分　二三、〇〇

一支出　三〇九、〇九

內譯
1 印刷費　二八、〇〇（封筒、五十錢袋、町會、各候補者への質問狀等を含む）
2 講演會費　三、〇〇
3 通信費　五三、九〇（町會候補者、會員への通信電報代等）
4 新聞紙代　六、〇〇
5 應援費　八六、二五（電車自働車代、雜費を含む）
6 ビラ撒き費　七八、五七ビラ十萬枚印刷費、タスキ自働車代等
7 事務手傳ひ費　二〇、〇〇（委員會事務手傳者への謝禮）
8 其他費　一、八二
9 報告會費　二一、五五

三差引　不足　八、一九

第一回東京市政研究會

▼期日　四月十七日(水)午後六時—九時
▼場所　事務所、會費不用

—研究題目—

東京市會の組織と其の職能

說明者　市川房枝

注意—出席希望は至急お申込み下さい。出席者には豫め要項の謄寫したのをお送りする積りですし、會場も狹いから二十名以上になつたらお斷りします。

主催　東京市會委員會

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

對市議戰感想……應援演說・ビラマキ・其の他

生れて始めての二つ

藤田たき

『應援演說は弔詞と同じだ。つまり候補者をほめてやればいゝのだ。』と敎へられはしたが未だ腑に落ちない。生れて始めての應援演說の稽古臺とされる馬島氏こそはいゝ迷惑。私が出た爲に得票が減りこそすれふへる見込は毛頭ない。定刻前三十分と云ふに未だ演說の草稿も出來てゐない。でも考へて見れば應援演說に草稿持參で出掛けるはよほどのうつけ者だらう。しかし演壇で立往生するよりはまだましだ。

――本所羅漢寺に於ける馬島僴氏推薦演說會立てるは市川房枝氏――

會場は本所の羅漢寺、七時半には廣いお寺の御座敷も一つぱいの人新聞紙で下駄を包んで冷い疊の上にきちんと座つて待つてゐる有權者を見ると淚がこぼれさう「しつかりやつて下さい私等婦人の爲にも」と一々頭を下げ挨拶がしたいやうな氣持になる。愈々私の番だ數日前見ただらしのない日比谷座の印象まだ新しい私にはどんな下品な彌次が飛んで來るやも知れぬと先づ足がふるへる。然し私の豫想は美事に裏切られた。一言も聞き洩すまいと身動きもせず聞いて呉れる有權者等に私は心から、馬島氏を推薦する事が出來た。『働けど働けど尙暮しの樂にならぬ』九割五分の東京市民の爲、働ける間はまだいゝが一朝病に見舞はれ職業を失ふ時に明日よりの糧もない東京市民の爲私は心から馬島氏を推薦した。之で私の生れて始ての應援演說も先づすんだ。私が出た爲に馬島氏にとくがいくなどとは夢更に思はねど、ひよつとしたら却つて馬島氏の投票を二三十票もへらしてしまつて際どい落選の憂目を見せはしまゐかの心配も杞憂となつてあの素張しい當選ぶり、之で東京市も少しはあかるくなつた。

×

『買收が行れ始めた。市民は選擧に冷淡だ』。こんな聲が方々で聞へる。私達もぢつとしては居られない。三月十五日！選擧前日！到々私も生れて始めて街頭に立つ「市政淨化デー」の襷もあやに女子英學塾の生徒さん等二十余名と小川町に淨化宣傳のビラをまく。御用きゝらしい青年が自轉車で走る。私もペーブメントを自轉車と並行して走つて相手の手がハンドルを一寸はなれる隙をねらつてビラをはさむ、汗ふき／＼荷車をひくおぢいさん『おぢさんよく讀んで頂戴ね。』と彼方を見れば塾の生徒が一枚のビラを渡す毎におじぎをしてゐる。まあなんて叮嚀なんだらふ。でも不思議な事には貰ふ方でも頭を下げて行く。そして一生懸命に讀んで行く、成程こゝが普通の廣告屋とちがふ處だ。私等の誠意が相手に通じない筈がない。小川町で私等がまいた萬余のビラは必ずや淨化の實を結んだと信ずる。

警察といふところ

兒玉勝子

「べからずがされたしとなる警視廳」といふ川柳を學校の試驗に出された事がある。だが近頃の警察は又いつの間にか逆轉を始めてゐるらしい。それも少々たちの惡い逆轉だ。

十三日市政淨化デーのビラ撒きの許可を貰ふ、十日にのびた許可の貰ひ直しだ。と或風のひどい日、四谷から神田へ神田から本郷へ本郷から上野へ上野から日本橋、京橋、日比谷と殆んど半日がゝりで、警察署巡りをして歩いた。

ビラ撒き／＼とわれ／＼は言ふ、があれはビラ撒きではなくて「ビラ交附もしくはビラ手渡と言ふのが、本當ださうである。ビラ撒きは絕對に許されない性質の物ださうで何の氣なしに書いた「ビラ撒き屆」は、まず訂正させられる。それに「屆」といふ法はない。許可をしてやるん

子供が勝ちました
東京市萬歲

十七日午前十時四十分岸邊千三百九十八票との內報を受けました際、狂喜の聲を奮はせて子供が勝つたと絕叫いたしたので御座いました。東京市五十萬の子供達の爲めの代辯者として選擧されました事を光榮とし眞一文字に子供のために子供のためにと進みゆきますで御座います。御厚誼に對して深く深く感銘いたします。急ぎ御挨拶まで

三月二十二日

岸邊福雄

東京市神田區北神保町一五
電話九段　一一九〇番

對選擧戰餘談

▲解散の當夜から、選擧の前夜まで、二年越五十有餘日のいくさ、それもあの公民權を一方に負ひ、いつも乍らの握り飯作りの仕事だけに、無事にすみ、しかもこの好成績と思へば、實に嬉しさは百倍千倍です。

▲今度は志はあつても、活動の出來ぬ事情にあつた幹部が多かつたゝめ、市川、金子、坂本、河崎の諸氏の奮鬪は血の出る程でした。河崎さんのごとき中途にして倒れまだ起たずです。坂本さんのごとき、電話で自宅へ赤ん坊の樣子をきゝ夕飯のおかずの指圖をし乍ら事務所につめました。

▲この人々に內助の憂なからしめた事務所の人々の勞を酬ゐる事も忘れられません。事務の兒玉さん給仕の小泉さん狩り出されて選擧委員會專任の森さん・皆いつ失業しても製本屋の女工や、郵便局の歳末臨時雇になれる自信を持つ程、毎日多數の郵便を發送し電話と局との間を往復した事でした。

▲若い會員のお手傳も力づよいものがありました。稻葉さん平野さんは學校が休みになると連日來てビラまきの準備などに忙殺されて下さつたし、柴田さんなどは演說會を手傳ふのに、洋服ではお巡りさんから未成年者扱されてうるさいとわざ〳〵和服を着て來るやうな心も用ひました。

▲大森の原さんはビラまきに、男の連中がビラは電柱に縛りつけ「御自由におとり下さい。」といつたのに憤慨して一人で五千枚もまきました。

▲演說會の司會を手傳つた安富さんは、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

だ。許可願と書け、人員は二名以上は許さぬ、枚數はこれぢや多すぎる願書は二通だと、結局一枚の紙きれを持つて警察と事務所の間を三四度の往復だ。―時日、場所、目的、使用人員、枚數、そして「右御許可相成り度別紙ビラ相添へ此段御願に及び候也」の許可願が出來上つたにしても決して手取り早く許可とか不許可とか定めてはくれない。警視廳へ行つて檢閲課の許可證を貰つて來なければ引うけぬといふコンクリート頭の高等係あり、許可はせぬ、默認だと反身になる交通係あり、屑籠を用意して一枚一枚落したビラの始末をする事を前提としてやうやく許して頂けた署もある。日が落ちる、動員の準備に首を長くして許可證を待つてゐるであらう事務所の人達の顏がます／＼頭の中に尖つて來るのに急がしくもなさゝうな帳面を引くり返してゐて中々手に取らうともしなかつた或署ではやつと向き直つたと思つたらビラの相添へ方が惡いと又向ふをむかれてたゝきつけたい様な焦燥に泣きたくなつてしまつた。

　が十三日はそれでもよかつた市政調査會學生聯盟その他に合同する都合上二日延ばした十五日はどこへ行つても余程の厄日だと見えてひどい嵐だ。十五日と、八の字だ、奥へ入つたまゝ十分十五分と出て來ない。仕方がない。免狀の角をすりへらしたかどで始末書といふ馬鹿々々しいものを取られてギウ／＼してゐる運轉手君の其度にするおじぎの回數をぼんやり數へてゐる始末だ待たされてもいゝ、許可になるならまだしも。だが、頭から「何だつて特に十五日を選んだ」とヒステリツクにどなられたのには恐れ入つた。一體誰がやつてゐる會だ、久布白たあどう言ふ人間だと取調べの揚句少し考へるところがあるから絶對に許可せん」とつゝぱねられて十四錢フイになつたところもある。市政淨化に名を借りて或事を計劃するといふ風に言へば言へない事もないと、余程の馬鹿でも成程さうかと感づかすにはゐられない様な口をすべらして徹底ぶりを示してくれた人もある。とにかく、私は二三ケ月の夜學よりもきゝ目のある勉强をさせて貰つた事を知つて苦笑せざるを得なかつた。

――市政淨化デーに於ける上野公園の勢揃と金子女史の野天演說ぶり――

愉快であつた今度の戰

金子しげり

　自分に第一に來る感想は、去年の衆議院の總選擧に對する運動に比して、今度は徹頭徹尾愉快であつた事だ。

　解散の當夜すぐに聲明書を出して、その決議の實行の爲に、一筋に戰ふ事の出來た事がまず愉快だつた。決議を協議する時、自分などは最も强硬說を稱へた急先鋒だつた。

　應援の方法などについても、去年の實戰の經驗から河崎氏と二人隨分硬論を吐いた。幸ひそれらの大部分が容れられ、實行されたが其結果はよく、世間も大に認めてくれた。これについて自分は主張すべきをした悦びを有つてゐる。

　それにしても他のいはゆる淨化團體の立ち消えは不愉快だつた。諸婦人團體の腰ももう少し力が入ることかと思つたら案外だつた。然し今度の戰ひで、我々は本當の仕事をして居る會等の少いといふ事を實地に否應なしに見せられた、金のある團體、偉い人の多すぎる團體、皆駄目だ。尤もこれは何も今度に初まつたことではないけれど、錄すつぽ實のある仕事もしないで一廉の仕事をした積なのは片腹痛いのを通り越して公憤を感じない譯には行かなかつた。

　然し今度は新聞は總じてよく事實に就て報導してゐた様で愉快だつた

　應援演說でも不愉快を感じた事は極く稀であつた。此方では推薦した人だけに行くのだから愉快なのが當然の様だが選擧等といふものには種々の人々がゐて、それは中々簡單には行かないが大體に於てよかつた。

――二頁四段目へ――

可愛いゝ坊やづれで控室ではお子守り、時には大急ぎで背の子を下して壇にかけ上つた事もありました。

▲若い人に刺戟された譯でもないでせうが、淨化デーに上野の山で、金子女史は生れて初めての野天演說をやり、士氣大に昂りました。

▲演說會の人氣もとてもよく殊に江東方面の卒直な勞働階級の聽衆の態度には何れも話に味が入り、藤田、和田藤間の諸女史の如きも非常な熱辯を振ひました。

▲麴町では金子女史の演說で翌朝「昨夜の女のいつた事は本當だ。ぜひ入れる」と選擧事務所に訪ねた勞働者があり、本所の推薦演說會場羅漢寺の和尙さんはその夜から馬島宗になり、檀家に推薦狀を出すといふ有様でした。

▲回向院では初め「女の演說は聲量がたりぬ、大人しすぎる」などゝうるさく批評してゐた政友會の某といふ人が久布白氏の雄辯にこそ／＼と逃げ出したり、聽衆から「選擧の話も話だが、一つ婦選らしい氣焰をぜひきかせろ」といふ注文が出て十一時がまはつても一人も中座しなかつた事もありました。

何しろ遣憾なく戰ひました。成功をお互に祝しませう。

無產黨萬歲

昭和四年三月十七日

堺利彥

東京市麴町八ノ二四
電話九段一一〇五番

▲今日、私は東京市牛込區から市會議員に當選するの光榮を得ました殊に最高點と云ふのが嬉しくて堪りません。私は泣きたいような氣持になりました。

▲お前の三十年來の働きが報いられたのだ、などと云つて下さる人たもあります。然し私は決して、そんな自惚れた、個人的な自己中心な氣持ではありません。私は只この事實の上に現はれて居る、頼もしい人心の動きに感激するのです。

▲舊政黨が最も深い根張をこゝに持つて居ると云はれた牛込區に於て二千何百名の公民が、あらゆる情實にも煩はされずあらゆる惡宣傳にも惑はされず無產政黨の候補者たる私、殊に古い社會主義者として様々に取沙汰された私に對して、謂ゆる市政淨化の希望を持ち期待を寄せ、そしてその相應の人々が他黨他派の人々よりも、遙かに優越した最高の票數を示した事は、實に何といふ目ざましい現象でせう。

▲私は今、殆んど全く自分の老年をも忘れ不健康をも忘れ只この人心の要求に應じて出來得る限りの努力を惜まない覺悟であります。謹んで諸君の御厚意と御援助を謝します。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

公民權否決の後

議會運動委員會委員長　鹽原靜

◇參政權と結社權の行方

婦人公民權案が、三月五日衆議院に於て暗礁になり、黒枠の端書が各代議士の許に送られて、ともかくも公民權案の今五十六議會に於ての結末は、前號報告通りである。開院式當日に民政黨より提出された婦人參政權案、結社權案は、共に公民權案と同時に政府案の地方制度改正委員會に併託されてあつたのであるが、政府案が委員會を通り、公民權案が否決になつた以後は委員會は開かれてもはかどらず、開期は迫り、例の區制案（小選擧區案）のために混亂に日を送つてゐた衆議院に於ては、參政權案も、結社權案も共に委員會に於て採決を得るところまではゆかずに終つたのであつた。公民權案にばかり主力をいたした上に慘敗に終りまことに諸姉に對して相すまないと思ふ。

◇貴族院と公民權

衆議院に於て否決となつた上は貴族院に對して何ら運動の必要も無いわけではあつたが、望月内相の時期尙早の言明がいかにも不滿でたまらず、衆議院に對してはことに與黨政友會の代議士に對するが故の所謂甘く見た言明であるとも思つたので、貴族院に政府提出の地方制度改正案が上程になつた時に、衆議院に於ける過半數の意志を無視した事に對してぜひ質問をして頂きたく、また他面、望月内相の「相當なる時期」の言明も得たく思つた。貴族院に上程された三月七日にはその準備が間に合はずに終つたが、その委員會の各委員は、

委員長　松木宗隆伯、副委員長　川崎卓吉氏、委員　德川賴貞侯、野村益三子、黒田長和男、湯地幸平氏、石川三郎氏、山上岩二氏、橋本萬右衞門氏　計九名

この中、湯地幸平氏は、貴族院に於ける研究會の常務役である。湯地幸平氏に依賴してせめて委員會の席上なりでと貴族院内で婦人公民權で一擊を放つて貰つた。新聞紙上には中央新聞にわずかに記載されたのみであつたから諸姉には心づかれなかつたと思ふ。三月十六日の委員會に於て、湯地氏は、望月内相に向つて質問された。（速記錄を記載するだけの紙數が無いが故に要點のみを記す。

『婦人公民權は早晩一つの政治問題として持上る問題と思ふ、それに對して調査研究をする意志があるかどうか。』望月内相は、「尙早であるが故に今回の政府提出の改正には、婦人に公民權を與へる規定を見なかつた。」と古臭い理由を眞面目に說てゐる。政府委員として佐上地方局長も答へてゐる「當局として、諸外國の付與の沿革及び實際を十分に調査の必要があり、我國の現在及び將來にわたり婦人の國家的地位に付ても十分に考慮の必要がある。婦人の政治的能力についても調査をする必要があると。」湯地氏は左の如き意見の許に公民權を認てゐる。「戸主にして三十歲以上の高女卒業者。三つの條件が一つ缺けても不可である理由は男子の召使ひに選擧權があり女主人公に無い事の不條理と、單に女戸主とすると困つた事に眞面目な良い妻君は人の妻になり、如何はしい者は却て獨立して女戸主となるが故に、さう云ふ者の選擧權が殖へる事は困るが故に高女卒業と云ふ教育程度を加へる事により其按配が良くなりはしないか之を以て婦人に公民權を與へる完備したものとは言へぬ」湯地氏が以上の如き意見の許に質問されただけでも望月内相も秋田次官も非常に意外の事として、ともかくも貴族院に於ける有力者より貴族院として最初の婦人にたいする一擊を上げられた事を驚き恐れてゐた。川崎卓吉氏も理解あり湯地氏の質問にたいして了解を得てゐる。開期迫らねば本會議にて湯地氏より再度の質問の用意のあつたのに殘念に思ふ。研究會内の常務會に於ても相當なる反對意見も多く貴族院の内部には婦人の文字は忘られてあると云つても過言ではないと思ふ。衆議院の過半數の贊成署名者にも安心はなり難く、貴族院はより以上保守であると思はねばならぬ以上ます〱婦選諸法案の前途には諸姉の大なる決心を要するのである

御高說拜聽の記

X・X・X

いつか長尾半平氏かたれかゝら、東京市議の腐敗のはなしを聞いた時に御高說拜聽といふものが隨分必要だといふ事があつた。即ち「御高話拜聽いたし度旁々粗飯さし上げ」といふので、御馳走を意味するもので、これの度數で市議の御機嫌がよくも惡くもなるのださうだ。

然しこゝのはそれ程の意味はない、婦選案關係者諸氏を招いて本當の粗餐を共にし、今議會での盡力を感謝し、併せて將來を願みたいといふ平凡な會合である。大臣の招待會など重なつて、議會閉會後の議員諸氏は中々忙しい中を「他のどこへも行かぬが、婦選の會だけなら出る。」といふ井上孝哉氏を初め、政友は福井甚三、西村義生、西岡竹次郎、星島二郎の諸氏、民政は末松偕一郎氏を初め、加藤鯛一氏、佐藤正、山桝儀重の諸氏、婦選側は久布白、市川、坂本、鹽原、金子の幹部にガントレツト、大橋の二夫人も參加、所は大阪ビルレインボウグリル、時は三月二十九日正午。

「どうもお互に御常連ばかりでいけない、これは互にもつと廣く同志に會はせる必要がある。」といふ前代議士で、自ら婦選の黒幕を名のられる山桝氏の仰せの通りの顏ぶれなので話は少しも他所行きでない。

「來年は公民權は衆議院は大丈夫、貴族院をしつかり」と井上氏のお父さんらしく激勵。「黨派を越えての理解によつて理想は通む、政友が實施の心あらば、一致して協力を辭せない」心意氣が末松氏から出ると、崎山氏も「今後一層積極的に盡力」を誓はれる。加藤氏からは苦言を一つとして「決して樂觀は許されぬし」時期尙早もある意味で事實と自分もしてみるが、政治教育だらう、どうしても一般的な大衆運動によつて實現せねばならぬ」と全國的啓蒙運動をすゝめ、助力を申出られ、西岡氏も本年の不準備なりし點を列擧して捲土重來を期される。そして何よりも會員を作る事と己に會友の加藤井上氏等のすゝめに、早速乍ら佐藤崎山の諸氏が入會カードに署名される。

「何しろ今日のお招きはあべこべで、諸姉の熱心な運動ぶりに對して慰勞會とする方が至當だ」といふ譯で、すつかり落ついて、それから次期議會に對する運動についての懇談が繼らされ、三時漸くまとひを閉ぢた。

（寫眞說明左より山桝、佐藤、末松、西岡、星島、加藤、井上、市川、ガントレツト、鹽原、坂本、大橋、後向が金子の諸氏

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京商工會議所議員選擧有權者中婦人ノ職業別

婦選獲得同盟調

◇職業　◇區名	麹町	神田	日本橋	京橋	芝	麻布	赤坂	四谷	牛込	小石川	本郷	下谷	淺草	本所	深川	合計
席貸業（待合遊郭席貸等）	一四	二	六六	七〇	二二	二	四三	一九	四三	一八	三五	三〇	二六	一	七	三九八
物品販賣業	八	四二	五五	二六	二七	六	一〇	一五	九	一〇	八	六	三七	一三	二	二八二
料理業	二	五	五九	一七	四	一	三	二	四	四	一〇	四	一五	一	一二	一三四
旅人宿業	四	七	一〇	八	六	―	―	一	一	一	五	―	―	二	―	四五
金錢貸付業	―	二	―	一	―	二	―	一	三	三	一	四	二	―	一	二〇
製造業	―	三	一	二	一	一	―	―	―	―	一	―	―	三	二	一四
請負業	一	四	―	―	―	―	―	―	一	―	一	一	―	―	―	八
印刷業	―	二	二	―	一	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	五
問屋業	―	一	一	二	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	四
運送業	―	一	一	一	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	三
周旋業	―	一	―	―	―	―	―	―	―	―	―	一	一	―	―	三
出版業	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	二	―	―	―	―	二
寫眞業	―	―	―	―	―	―	―	―	一	―	―	―	―	―	―	一
鑛業	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	一	―	―	―	―	一
合計	二九	七〇	一九五	一二七	六二	一二	五六	三八	六二	三六	六四	四六	八一	二〇	二四	

女にも選擧權あり

過る昭和二年第五十二議會で商工會議所法が改正されて、營業收益稅を年五十圓以上納むる者は婦人も男子と同樣に選擧權が附與されました、但し被選擧權は無く、おまけに自分で選擧場に出かけて一票を投ずるのでなく、誰か男の代人に委任してその選擧權を行使してゐたのですが、去る二月からは婦人も堂々と選擧場に出かけて濟き一票を投ずることが出來るやうになりました。

二月二十一日は商工會議所の選擧日でした。ブルジョア議會の選擧である、立派な自働車から降り立つ投票者は何れも風采よろしき者ばかり。この日は婦人有權者達が初めて自らその一票を投ずる實に歷史的な日でもありました。

唯、かうした會議所の選擧にあたつて目につくのは、婦人有權者の大部分が待合料理屋旅館等の女將であるといふことです。（上記の表參照）

然し、當日の婦人の棄權者は二割位で大體成績も良好。婦人有權者は一萬三千八百餘人中約一千名を數へることが出來ます。

婦選獲得同盟では當時左の書面を送つて婦人有權者にその權利の正しき行使を奬めました。

拜啓　不躾乍ら書面にて申上げます。

來る二十一日に行はれる東京商工會議所議員選擧に當り、婦人も選擧權を得て行使せられる最初の機會に際會せらるゝ事を私共婦人の權利確立の爲に運動して居るものは、心からお欣び申上げずには居られません。

どうか折角獲たこの權利を正しく用ひて決して棄權買收等の事なきやうに、差出がましくは御座いますが御願ひいたします。そして今後更に被選擧權までも得られるやう、機會ある每に御主張なされる事をおすゝめいたします。

私共は目下問題の婦人公民權、結社權、參政權を獲る爲に絶えず運動を續けて居ります。別紙「婦選」御送りいたしましたから御一覽の上、どうぞこの運動にも御後援の程願上げます。

昭和四年二月十八日

東京市麹町區四丁目五番地
婦選獲得同盟
電話九段一七一九番

東京商工會議所議員選擧
婦人有權者各位

四十日餘を事務所に座って

森 [illegible]

めつきりと仙骨を帶びて來て、植えさせた牡丹の芽の伸びて行くのを、餘念もなく眺めて濟ましてゐる私へ、市川さんからの飛電で、對市議選擧婦人委員會の雜役へと驅り出されてしまつた。言ふ所の野事用の類ひである。

一ケ月と二十七日全くの戰時狀態で、滅茶苦茶な忙しさが、思つたより鐵綱だと見える私の神經を爐にかけてしまつた。推薦候補者の殆どが最高點で當選したのも、實を云へば私の神經衰弱のお蔭だと言つて見たところで、默さまぬかなである。

腹が減ると人間は怒りつぽくなるものだが、事務所は些か腹の減つた人間のやうでもあるし、油の切れた齒車が軋むでゐるやうな趣きもある。宜しく飯を食はせ、油をさして圓轉さす可きである。つまり金を拵へ、人手を增す可きである。でないと此の陰惡な空氣の中で神經をすり減らされるものが、私の後に續かうといふものだ。市政調査會でそればかりの人數でよくそんなに仕事が出來ると感心されたが、感心されて喜んでばかりもをれぬと思ふ。

此の委員會も其の名の長きが如く、多數の委員を擁しながら、實際の委員は四五名を出でぬこと、中央委員會と大差なかつた事と思ふ。私はこの空名の委員に禮儀を盡す爲に、委員會の通知を出す無駄な勞力を自分の爲に惜んだ。今度の委員會なども委員によつて仕事を分擔されることは出來なかつたのか。委員といふものは紋付の羽織を着、一寸顏だけ出して引込む者の謂か。

私は思ふ。金がなくて人手が附されぬ會ならば、役員である人達は、世間への通り名の爲にのみ其の役名を汚す事なく、出て來て實際の雜役について然る可きだと。

しかし、私の眼の及び屆かざるところに、私などの窺ひ知られざる感情の曲節があつて、結局二三の人の意見と手によつて仕事がなされざるを得ないなら、それなら暫く默す。

婦選獲得同盟もどつしりと重みを增し、群小婦人團體を高く拔ん出たが、靑い顏のおかみさんが臺所の隅で米櫃の底をかぢつてゐる體でははじまらない。大らかに朗らかに昨今流行の進出をさせたいものである。

國際聯絡婦人委員會

かねてから有志婦人團體や個人間で協議中であつた國際聯絡機關設置の件は二月十五日市川房枝、金子茂、久布白落實、河井道子、星野愛子、上代たの子、德永恕子、ガントレット恒子、河崎夏子の諸氏その他出席の會合で規約と各部の委員及役員を決定しました。

事務所を神田區表猿樂町の基督教女子靑年會日本同盟內に置き、國際婦人聯合委員會（Joint Standing Committee of Women's International Organisations）及び他の海外に於ける各種團體及び個人と、日本に於ける婦人團體及び個人との聯絡を計るのを目的とするものです。政治、保健、敎育、勞働、社會事業及び社會運動等の各方面を代表する十八名（各方面三名の割）の委員を以て組織し、委員は全國的の婦人團體の代表者並に未組織の分野を代表する個人との合同の會合に於て選擧するもの。

委員氏名（イロハ順）

市川房枝　星野愛子　德永恕子
河井道子　河崎夏子　金子茂
ガントレット恒子　吉岡彌生
竹中繁子　辻松子　拓植愛子
奧むめお　久布白落實　藤田たき
赤松常子　木內きやう子　上代たの
周防てふ子

役員氏名

委員長　辻松子
副委員長　ガントレット恒子
書記　市川房枝
會計　德永恕子

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

海外婦選ニュース

◇女權の今昔◇

今夏六月にはベルリンで第十一回目の國際婦人參政權大會が開かれて世界の各地から萬里の波濤を超えて寄りつどふ婦人運動の鬪士達が、女性の權利自由を主張するはもとよりのこと、更に進んで世界平和の確保といふ大きな目的に向つて手を握り合ふことでせうが、それにしても婦人參政權問題について轉た今昔の念に堪へずといふ感があります。

今は世界の女護が島、婦人運動のお家元である英國でも、この二十年位の間に大變な變り方でパンカースト夫人等が度々拘引されたり、監獄で不食同盟をして政府當局を手古摺らせたり、恰も今日の勞農ロシヤの赤旗よろしく政府側に思はれてゐたのもつい先達のやうな思ひがあり、パ夫人が最後に拘引されたのは大戰直前の千九百十四年といへば、これもついこの間のやうに思はれるのです。

それが、變れば變る世の中で、例のフラッパーヴォートの議案を提出したのが當の總理大臣であり、更に亦、最近傳へられるところによればパンカースト夫人の肖像除幕式には總理大臣御自身除幕するとか。

赤旗のやうに、何となく恐れられてゐた女權擴張運動！ それが、今日では男女同等の資格で男子と同樣に參政權が認められ、この六月には總選擧を控へてどの政黨も婦人投票者の御機嫌を窺ふに窮々たる有樣です。

◇最初の婦人學會會長

學界に名をなす婦人もだん〳〵多くなつてゆきますが、今度アメリカの植物學會の會長に初めて婦人が選ばれました。ウエズレー女子大學教授のフエルグソン女史で、千九百二十三年に副會長に擧げられた人。大學では女史に薫陶を受けた學生が多く、庭園學細菌の研究等に造詣が深いといふことです。

◇摸擬國際聯盟總會

來る四月十三日男女の三十五大學代表學生がマウントホリヨウク大學で第二回目の摸擬國際聯盟總會を開くことになりました。各代表はゼネバの聯盟本部に代表者を送る各國を代表すべく、各自その代表すべき國の國狀を研究し、ニユースを調査して他民族にその意向を知らせること出來るだけ種々な言語を用ひさせることといふ。これはアメリカのことです 摸擬議會や摸擬才判でなく、かうした試みは面白いと思はれます

次號では、今夏ベルリンに開催の國際婦人參政權大會に關する詳細な報導をいたします。

お知らせ

花も見頃の四月十四日、近郊百草園から府中あたりに一日の淸遊をしようと有志が思ひ立ちました。

この日ばかりは長閑に心ゆくまで皆樣と樂しまうといふのです。御希望の方は午前九時までに新宿の京王電車停車場にお集り下さい。お子樣御同伴も結構です。辨當御持參。費用は一圓位。雨天ならば中止します

（係）

婦人の政治的運命

衆議院議員 三浦數平（寄）

因襲の力は恐るべきものです、婦人が今日猶ほ公民權さへ獲得の出來ないのは、全く久しい間の因襲的祟りと云はねばなりません、尚又全婦人が無關心でゐることも大なる原因であらねばならぬ。

都會地では有夫の婦人方も、公民權の獲得や參政權の主張へ邁進するが、地方では其の志はあつても伴れが少ないので引込み思案に陷り易いのみならず一旦夫を有てば因襲の力に支配せられて、家事以外に力を致すような殊勝の心懸けの者は、絶えて無くして稀れに見る位である。

學校出の婦人でも學窓に左る間は卻て解放的の心持ちがあつても、卒業すれば環境の支配を受けて嫁入りに專念し、政治的に地位の獲得を希求する者は幾んどないやうだ、蓋し、左樣した進步的の女性は往々にして婚期を逸するの嫌ひがある。

故に、婦人にして政治的地位の獲得を欲するものは、極めて少數の都會生活者と職業婦人に限られたるの憾みがあるから、縱し男性の應援があつても結局物にならぬのではあるまいか、僕は左樣信じてゐる。

多くの權利は、求めて與へられるのが常である。さうして求むる力が強ければ必ず與へらるるのである。婦人の政治的權利は與へらるるべくして、未だ與へられないのは畢竟求むる力の弱い所爲であらねばならぬ。

いかに一部の婦人が熱烈に求めても、全部の力でない。苟くも全部の婦人が求むるの時が來れば、必ず與へられずとも進んで取ることが出來ます。殊に婦人の味方として婦人自身が選む處の男性は、概して輕薄の男性が多いのではありますまいか、左樣した男性の運動はイツモ茶番化されて行くのである。

現代男女兩性間に於ける智能的の相違は、これを取り彼れを捨てねばならぬ程の差別はない。國民の半數を占むる女性は又た國や社會を支持するに其半ばの力を有つてゐることは、最早何人も疑ひのない處である。而かも法律上、政治上、社會上婦人の地位は、遙かに男性の下風に立つてゐる。

全婦人がソレを希求してゐないこと外に社會がソレを承認してゐないコノ二つの理由、前者は婦人自身の努力の足らざることを意味し、後者は因襲に因はれた結果であらねばならぬ。されば我等國民の半ばを占むる婦人諸子は、適宜の方法を以て、先づ民法上に於ける婦人の地位を變革して其の地位の向上に力むることが急務であらねばならぬ。ソシテ全婦人に對して眞劍に解放を叫ぶべきである。

何時もの連中のみを相手に、而して少數の婦人ばかりが如何に熱烈に叫びましても、また例の運動かと白眼之れを眺むるもの丶多い世の中では、時は移り世は進みても、近い將來諸子の望みは達成せらるべくとも思はれません。『求めよ與へられん』の眞意義を諒解せば、時代は言ふに及ばず、其の他の條件も備つてゐる以上、何時もながら悲壯なる黑枠の挨拶狀をださずに、明るい希の光りを見ることが出來ませう。（三月十七日朝）

覺めよ關西婦人

大阪 森川みつる（寄）

去る市議戰に於いて市政淨化に、東京市民殊に男子に向つて地方自治に對する自覺を促し、堂々たる皆樣の活躍振を拜聞するに對しても、關西に於ける私達の歩みの鈍いとでも云ふのでせうか、唯全關西婦人聯合會の、恩田女史等の一部が光るのみ、思ふさへ御地の皆樣には恥しい感じが致します。

あの樣に全國民にまで驚異の眼を見張らした大東京市會の疑獄事件はこの改選に依つて全く淨化せられた感がある、十八日大阪朝日には「最も力強きは投票が舊人を排して新人に集中したことで疑獄事件を惹起した前市會に對する信頼の全然失はれてゐることは前市議が將棋倒しに落選してゐる事實に示されてゐる、特に理想選擧を標榜して主力を言論に注いだ、いはゆる大衆的候補が六七割まで當選したことはさすがに普選のもたらした快よき事實で、汚濁し切つた今までの東京市會に淸新なる刺戟を與へるであらう」と前市會に毒づき、双手を擧げて今回の選擧を感歎してゐる。」然し、この双手を擧げての感歎を聞く時、如何に御地の諸姉の努力が大きなものであつたかを窺ひ知る事が出來た、我が關西の大都市である大阪も二ヶ月後の今日の東京市あるを示してゐる、私達は徒らにしてこの好機を見逃さず、大阪市民の爲め否、殊に權利ある男子に正義を以つて警鐘をた丶かねばならぬ、そして見本を示された諸姉に劣らぬ努力を今から覺悟してゐる（略）今や全國內の市縣戰は各所に於いて行なはれてゐる、（婦人の自覺も先づ、地方自治から）婦人の公民權は慘敗したがまだ〳〵今後がある、今一層の努力を加へて、次會に於いて公民權獲得に、目前には市政淨化に、私達は起上らない譯には行かない、醒めよ、關西の婦人よ、起てよ我等が姉妹よ、これが絶好の機會である。

書架

「ソヴエト法と婦人の權利」

今度婦人問題研究所から出た九〇頁餘の小册子であるが、著者大竹博吉氏は東方通信特派員として革命直後のロシヤに多年生活し、國態民情に精通せる人。ソヴエト婦人の政治的社會的生活、家庭生活、婦人に關する法律制度、婦人勞働者及び母性、兒童の保護など、兎に角簡潔に要領よく記されてゐる非常に興味深いものである。ソヴエトロシヤに興味を持ち、ソヴエト婦人に羨望と期待を抱く人あらば、必ずこれ必讀の要あり。申込は同盟事務所へ。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

こだま

▼(前略)公民權問題の成行には意外の感有之候事と存じ候。しかし好事魔多しとかや、斯の如きが世の中の常に御座候(申す迄もなき事乍ら)何卒御力落しなく捲土重來を切望致し候。たゞ今回の獲物とも見るべきは斯る動機の爲に民政黨が本問題に硬化したる一事に御座候。此點は小生も心中ひそかに痛快を感じ居候。來年は公民權は黨議となり可申、また下院參政權に付ても百名位の贊成を得らるゝ事と思はれ候(下略)坂東幸太郎

▼(前略)今回老祖母八十八才の高齢を以て死去いたしましたが、常々老人に似ず新しい考を持つて居りました。女でも選擧位はしたいもんだとしきりに言つて居ましたが、もうだめになりました。ついては老人の志として金二圓也お送り申上げますから、運動費の足しにでもおつかひ下されば本望でございませう。額の少なきは財布の輕るさ故とお許し下さいませ。只志のみを。

故桑山ちや　二月十五日歿(大窪けいし)

▼御一同樣の御奮闘を只々感謝いたして居ります。之れに引替へて一般婦人の熱のないこと。斯うして事務所に働いて居ります女性の幾人が示威運動にでも出掛ける人々でありませうか。と私は熟々思ひ乍ら十數人の同僚を見廻して居りますもつと團結しなければ、もつと一般が慾求の心に燃えなければ――。心細いと思ひます。「望月内相夫人を始め有夫のものは夫が同意しない場合は離婚することにしたらどんなもんだらう」と此間言つて笑つたことでした。(池山薫)

▼(略)私は今朝の發表を見るのが待ち長くて昨夜一睡もせず明しました。今朝、私は教會の玄關を出て飛ぶやうに我が家に歸つて早速新聞拜見致せば婦選より推薦した八名の中から六名も當選致され、實に嬉しくて、皆樣の大きな努力と力强い運動に感謝致しました(略)原アサヨ

新入會者

――正會員――　三月分

内池よね、熊澤ふじ、高橋スヾエ(以上購讀者より)小野誠子、朝倉タキ、酒井トシ(以上兒玉禮子紹介)戒田南都子、實田つる中塚靜代(以上長谷川嵐子紹介)杉浦幸子、坂根モモ枝(田中よしの紹介)藤谷茂子、村岡俊子(齊藤鶴子紹介)濱千代子(粕谷よし子紹介)田村千枝子(大橋豊喜紹介)吉田元子(佐野伊登子紹介)正戸節子(羽中田愛子紹介)秋山綾子(竹内茂代紹介)石島菊枝(金子茂紹介)岡小久保きの子(女子醫專在學令孃紹介)見綾子(山中シゲ子紹介)淺井妙子(久布白落實紹介)小松文子(稻葉節子紹介)岩田文子(直接)井上八重子、井上眞佐子(井上孝哉氏夫人紹介)

――會友――

芦澤登一(金子茂紹介)崎山武夫(直接)佐藤正(加藤鯛一紹介)

編輯余錄

議會も終り、市議選擧もすんだので、一寸一息の形です。が、又すぐ總會ですで、月末から月初にかけて、地方遊說の計畫が、今のところ四月七日吳日々新聞社主催同地吳座で開催と決定しました。他に岡山、福山、廣島等も豫定地なので、〆切までには未定ですが、とにかく出かけます。市川、鹽原二氏とも同行の豫定。その地方の方々に何とか御あひしたく存じます。

久布白理事や千本木さんも矯風會大會で京都へ、それに小林、田中の二氏は、市會選擧の時據ない應援を引うけられた結果、中央委員を辭されたり、河崎氏は病臥、どうもこの一年の中央委員會は、最後まで不成績だつたやうです。一つ總會で更生一新させたいもの、とにかく總會にはぜひ〳〵御出掛け下さい。去年の樣な地下室ではありませんから、御安心の上ぜひ。

竹内氏の災難について大分御問合せも御見舞も戴いてゐますが、とにかく今まだ會としてどうこうする時機ではないので一切の態度を留保してゐますから御承知下さい。現在では已に歸京、治療に從事して居られます事故、御安心下さいませ。(かねこ)

ボツピーおしめ　◇下着兼用　◇防水完備

お子樣のためには衛生的で輕快で
お母樣のためには便利で重寶で

定價送料共　大二圓　中一、八〇錢　小一、六〇錢

婦選獲得同盟代理部へ!

今こそ洋裝のシーズン!!
野に山に百花咲亂れ御旅行に!!
ピクニツクに御洋裝の輕決さ!!

△今流行の生地多數取揃へました。
△子供洋服の御仕立を御勸め致します。
△御家庭に於ては經濟と趣味の一致が得られます。
△御希望の地質、柄、色等御申越の方へは早速見本無料進呈致します。

男子用服地＝霜降小倉無地廣巾綿布一式は本店で販賣致します。

東京市麴町區通り十丁目二番地本店筋向

婦人子供服　地手藝材料　商　フランシスコ巴屋

無料裁斷　服地御買上の方へは御希望に依り無料裁斷も致します

●日本で唯一の帝國發明協會表彰權威あるお醬油●

マルジヨー

㊣最上醬油
㊣甘露醬油

之れは日本一のおいしいお醬油でありまして何れのお料理にも好適の優良品であります。之れは世界一美味濃厚の特製品でありましてかけ醬油つけ醬油としてなくてならぬ最適品であります。

祈婦選成就

三越、白木、松屋、松坂屋、菊屋、龜屋、府公設市場其他有名食料品店にあります。本社へ御電話下されば市の内外を問はず直ちに無料で御屆け申ます。

無料配達

醬油　㊣最上醬油(四合壜入　一升壜入　九升樽入)　㊣甘露醬油(半打化粧入)
味噌　㊣最上味噌(箱入)

●日本唯一の日米特許の理想的完全のお醬油●

東京市小石川區表町
日本釀造工業株式會社
電話小石川　一〇一六・二二九四　番

理想的月經手當法

レデーメンとレデータイ

吉岡彌生先生　竹内茂代先生　御推奬

レデーメンは最新の科學的發明品で液體を吸收して悉く絕體に漏出の不可能なる粉末狀に變化します。吸收力は脫脂綿の十倍以上、耐久時間一晝夜以上で常に半乾狀態を保ち消毒と同時に完全に臭氣を消し、衛生上、實用上、經濟上、理想的の新品であります

レデータイはレデーメン使用に最も適當なる月經帶で、ゴム製品より遙に衛生的で且使用氣持よく洗濯も自由であります

定價　レデーメン拾枚入三ケ月用七十錢　レデータイ三十五錢　地方送料十二錢　レデーメン十枚入六個以上は送料無料

東京本郷眞砂町三六
發賣元　共成社
振替東京六六四六〇番
電話小石川四八四二

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人及婦人問題研究者は一本をそなへよ

ロシア問題研究所編著 定價五十錢
婦人問題研究所刊 送料四錢

ソヴエト法と婦人の權利

内容

(一)ソヴエト政權と婦人 (二)婦人勞働の保護
(三)勞働組合と婦人 (四)民法及土地法における婦人の權利
(五)婦人とソヴエト刑法 (六)結婚及親族法と婦人
(七)母性及子供保護 (八)ソヴエト東洋民族婦人の解放

發行所 東京麹町區麹町四ノ五 婦人問題研究所

ロシアの婦人解放の正しき姿をみる爲に

春の大賣出し

……四月一日より全店にて開催

流行と實用の良品を各種豐富に取揃へました。何卒御用命の程願ひ上げます

東京 三越本店 新宿分店

女學校を卒へて

小山文太郎著　四六版約三〇〇頁・定價一圓廿錢 送料八錢

女學校に在る間、若き處女の生活はまことに幸福そのものと言つてもいい。しかし學校を出てしまふと女性特有の悩みが次ぎ〳〵と起つて來て、今までとは逆に何とはなしの不幸を痛切に感ずるやうになる。男性は學校を出てからも種々な試練の間におのづから己の進むべき道を見出す機會が多いのに比し、女性にはそうした機會が極めて少ない。本書は女學校を卒へたばかりの女性が、いたづらに周圍の事情にばかり囚はれて、自分の進路を切りひらく眼をとざされないために、女性の悩みを各方面から分解解剖して高く光明をかゞけたものである。切に御愛讀を俟つ。

内容のあらまし:──

卒業後の悩み　處女の心理　婦人職業の現狀　婦人職業の種々相
女子の高等教育　高等教育に進む人に　結婚に直面して　結婚の準備　結婚生活　その他若き女性に取つての重要事項滿載

株式會社 三省堂
本社・東京丸の内大手町 振替東京三一五五五
支店・大阪南區順慶町 振替大阪八一三〇〇

產婦人科 小兒科

診察毎日 宅診午前 往診午後

院長 吉岡彌生
副院長 吉岡房子

隨時入院の需めに應ず

東京市牛込區下宮比町四
東京至誠病院
電話牛込三五五

產科婦人科 小兒科

宅診午前 往診午後

隨時入院の需めに應ず

四谷區三光町一
樹德堂 井出醫院
電話四谷一四六〇番
院長 竹内茂代

本誌定價
一部五錢(郵税二錢)
一ケ年五十錢(郵税共)

昭和四年四月九日印刷納本
昭和四年四月十日發行

編輯兼發行印刷人 市川房枝
印刷所 芝區南佐久間町一丁目一番地 研究社印刷所
發行所 東京市麹町區麹町四丁目五番地 婦選獲得同盟
電話九段一七一九番
振替東京七〇三八三番